

登録コード	A3593360		開講年度	2026			
授業科目	専攻演習					担当教員	未定 拓時
英文授業名	Selected Seminar						三木 敦朗
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前カリ対象】専門的な知識や研究能力を修得している				コース内の各研究室の研究内容を把握する能力を獲得している。		
	【2022年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				コース内の各研究室の研究内容と自らとの関わりを考察する能力を獲得している。		
	2 0 2 6 A3 編（24A）, 2 0 2 5 A3 編（23A）, 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前カリ対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				コース内の各研究室の研究内容を把握する能力を獲得している。		
	【2024年度以前カリ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				コース内の各研究室の研究内容と自らとの関わりを考察する能力を獲得している。		
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	森林・環境共生学コースにおける研究室を複数（3研究室以上）訪問し、その研究分野の特徴をつかみます。同時に配属先となる研究室を決定します。決定後は配属先の研究室で専門的な知識を身につけます。						
(5)授業計画	4月1～2週：各研究室におけるガイダンスを受けます（e-ALPSに資料あり）。複数研究室に出席するため、開講時間が重複する研究室への参加は隔週となることを許容する。 4月3週～6月中旬：2研究室に絞り込み演習を毎週受けます。 7月：研究室の配属を行ったうえで、配属先の演習に参加してください。 授業アンケートの実施						
(6)自主学習の指針	興味のある事柄については、図書館等を活用して積極的に調べて知識を深めていって下さい。						
(7)成績評価の基準	4月～6月は配布された出席カードに参加した研究室の教員のサインをもらいます。7月は配属先の研究室の教員の指針に基づいて評価が行われます。参加して一定の知識を習得した場合には可、積極的に知識を収集した場合は良、さらにプレゼンテーションを行ったりレポートを提出することで自己表現が実現できた場合には優、一定の成果を得ることができれば秀。						
(8)事前事後学習の内容	担当教員の指示に従ってください。						
(9)テストやレポートの予定	担当教員の指示に従ってください。						
(10)成績評価の方法	原則として全ての回の演習に出席することを前提とし、演習への取り組み姿勢、課題の理解度などを総合して評価します。総合得点が90点以上を秀、80-89点を優、70-79点を良、60-69点を可と評価します。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	担任が随時、受け付けます。メールによる事前連絡が必要です。 居室：B棟3階B309 E-mail：hosoo@shinshu-u.ac.jp						
(12)履修上の注意	配属を希望する研究室の教員とよく話し合いを行ってください。研究室への配属は、希望者が多数となった場合はGPAなどに基づいておこなわれるため（正式な基準は追って知らせます）、第一希望の研究室に必ず配属できるわけではありません。視野を広くもち、それぞれの研究室で自分が何を研究するべきかを考えるようにしてください。 研究室配属が確定される前は、複数の研究室の専攻演習に参加できますが、出席回数はダブルカウントされません。						
【教科書】	担当教員の指示に従ってください。						
【参考書】	担当教員の指示に従ってください。						